

# 定例ハイキング（B）和気アルプス

## 和気富士（172m）から神の上山(370m)へ

【参加者】 クラブ会員 3 名

【日時】2026 年 1 月 16 日（金曜日）      【天候】 晴れ

### 【コースタイム】

丸亀駅 7:04 = 坂出駅 7:23 = 8:15 岡山駅 8:18 = 8:52 和気駅 9:00 — 9:11 和気富士登山入口 — 9:28 和気富士 — 10:10 エビ山 — 10:22 岩山 — 10:34 前の峰 — 10:46 間の峰 — 10:53 穂高山（昼食） 11:27 — 11:30 涸沢峰 — 11:40 竜王山 — 11:53 涸沢峰 — 12:14 ジャンダルム — 12:29 奥の峰 — 13:07 神ノ上山 13:29 — 13:37 白岩展望台 14:10 山の学校 — 14:17 和気中学校 — 14:51 和気駅 14:59 = 15:31 岡山駅 = 16:21 坂出駅 = 16:37 丸亀駅

1 名は車で和気駅に、その他 2 名は JR で和気駅に集合。 駅前では讃岐富士山の会のパーティがストレッチをしていた。その様子を見ながら出発。金剛川を渡ればと登山口の標識がある。その先の赤い鳥居をくぐると、急登の登山道がはじまる。和気富士は戦国時代の城跡。 登り下りを繰り返す、なだらかな勾配の山道は、烏帽子岩、大文字焼き火台のある観音山、岩山、前の峰、間の峰、穂高山へと続く。 穂高山の山頂で予定より早い、脚休めを兼ねて昼食を摂る。 その後、涸沢峰から竜王山を往復。竜王山には小さな祠が祭られている。このからエスケーブルートがあるので、先に進みたくな、下山したい場合に利用できる。 涸沢峰からジャンダルムの間は大きな岩の間を歩く。 その後、このルートで最高の神の上山までは樹林帯の道。神の上山山頂は樹木が伐採されている広場である。 下山は岩登りコースを避けて、鷲の巣、白岩展望台経由のルート歩いた。 害獣防護柵を出て、中学校経由、金剛川沿いの車道を和気駅まで歩いた。この歩きは少し嫌になる距離であった。



登山口近くの赤い鳥居



和気富士山頂



烏帽子岩

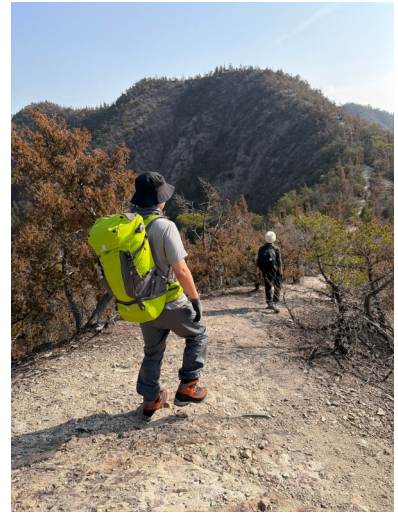




観音山の火台



穂高山へのなだらかな山道



涸沢峰と奥の峰の間  
の鵜飼谷温泉への分岐



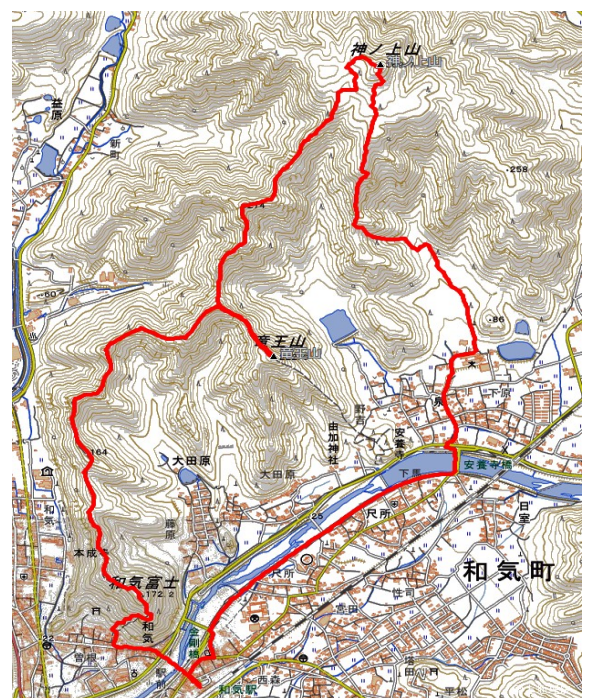
龍王山



遠くに神の上山？



神の上山山頂広場



踏み跡図